

道南・乙部岳（1,016.6m）沢から尾根コースへ

新人会員歓迎登山

平成 26 年 5 月 24 日(土)

CL 藤木（晴） A 班 L 山岸 SL 西田（芳） 近藤 及川 長沼 藤木（た） 「今野 穴吹 島田」新人会員
B 班 L 沢田 SL 相馬 笹山 谷 鈴木 東海林 永宮 西田（昌） 渡邊 津川 川村（勝）
計 21 名

行程 8:50 乙部岳沢コース登山道入り口 10:20 行者洞 10:20 連絡路分岐 11:25 尾根取り付き
12:45 天狗岩上部 13:40~14:00 尾根取り付き・昼食 14:40 連絡路分岐 15:00 行者洞
15:40 乙部岳沢コース登山口

伊達道の駅 5 時 30 分に出発、雨が降っているわけではないが雲行きが怪しい。

五台の車に便乗し一路乙部岳の登山口へ。乙部岳は頂上にはレーダーサイトがあり車の通れる道路と二つの登山道がある。

今回のコースは、変化の富んだ沢から入り尾根を戻ってくる楽しみな登山。

8 時 25 分、登山口に到着準備体操を済ませ出発。



ほどなく、何やら黒い落し物、そういえばここはオヤジのエリア、くわばらくわばら。



1 時間 30 分程で行者洞に着きバックに記念写真。



いつも、この川水量は少なく水など気にしないで渡れるが春はけっこう水量もあり仕方がなく岩の上を渡ろうと足をかけた途端滑って足が定まらない。危なく転倒しそうになる。

数回、川を渡るうちに川の中の砂地を歩くことが安全とわかってきた。



空はどんよりと曇っているが雨は降っていないようだ。渡渉を数回繰り返し尾根に取り付く。急なジグザグした登山道を歩き高度を上げていく。800m付近までのぼって来たのだろうか。次第に風も強くなり稜線に着けば更に強くなるのではと心配した。休憩中、リーダーが集まり頂上に行くのは天候も悪く



時間もかかるので天狗岩の上部付近を頂上として下山することになった。もう、12時を過ぎていた。(やっぱり無理かと心の中で)

早々にB班の写真を撮り昼食もとらず下山(A班はまだ上部にいる)。昼食のできる平らな所を探しながら滑る急な登山道を慎重に下る。一時間ほどかけやっと平らな場所を見つけ昼食(腹が減ったなあ〜)。

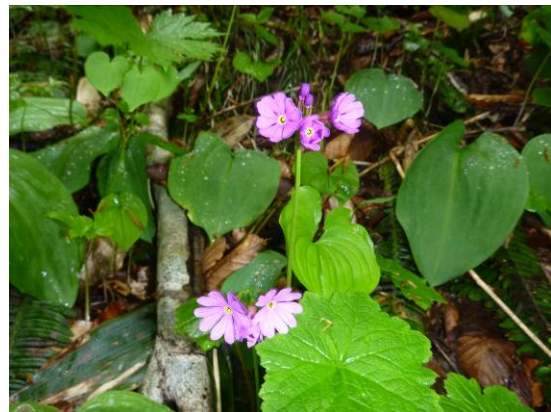


昼食は約20分、後の楽しみはタケノコ・ウド・ふき・行者ニンニク、滑る川もなんのその、袋から落ちそうになるぐらい収穫しながら下山。

帰りは時間の長さを感じないであっとあっという間に、登山口に着く。林道に出ると林の中を歩いているときには気づかなかった本降りの雨が降っていた。早々に着替え車で乙部温泉へ、登山と山菜とりの疲れと汚れをとり一路伊達道の駅へ。

伊達道の駅に着いたのは夜の八時になろうか運転された皆様、長時間、運転ありがとうございました。新入会員の皆さん、悪天候の中、頑張りました。今回は雨でも山の素晴らしさは悪天候があっても晴れの素晴らしい感動があります。めげずに挑戦してください。きっと良いことがあります。

リーダーの皆様、悪天候の中ありがとうございました。



左上、白花のオオサクラソウ

上、オオサクラソウ

左、ザゼンソウ

(カラーでなく申し訳ない)

記録 渡邊